

NIC Autotec[®], Inc.



第 55 期

定時株主総会 参考資料

55th Ordinary General meeting of shareholders

エヌアイシ・オートテック株式会社

2026年 6月 20日

立山第1市場



Contents 目次

1	当社経営指標等の推移	3
2	財務諸表	4
3	財政状態の分析〔貸借対照表（2026年3月31日現在）〕	5
4	経営成績の分析〔損益計算書（2025年4月1日から2026年3月31日まで）〕	6
5	業績推移 — 純資産/総資産 —	7
6	業績推移 — 1株当たり純資産額・1株当たり当期純利益 —	8
7	会社概要	9
8	沿 革	10
9	当社の事業	11
10	国内事業拠点	12
○	本資料について	13

回次		第51期	第52期	第53期	第54期	第55期
決算年月		2022年3月	2023年3月	2024年3月	2025年3月	2026年3月
売上高	(千円)	7,354,847	6,661,561	4,852,954	6,647,358	6,305,943
経常利益	(千円)	272,062	△112,231	△482,079	222,669	5,075
当期純利益	(千円)	161,806	△158,352	△599,743	212,061	24,382
資本金	(千円)	156,100	156,100	156,100	156,100	156,100
発行済株式総数	(株)	5,500,000	5,500,000	5,500,000	5,500,000	5,500,000
純資産額	(千円)	4,660,475	4,271,682	3,449,216	3,424,798	3,269,877
総資産額	(千円)	8,733,404	7,940,864	6,953,904	7,369,767	5,970,008
1株当たり純資産額	(円)	855.36	784.00	633.05	628.57	600.13
1株当たり配当額(内、1株あたり中間配当額)	(円)	41(20)	41(20)	41(20)	41(20)	41(20)
1株当たり当期純利益	(円)	29.69	△29.06	△110.07	38.92	4.47
自己資本比率	(%)	53.4	53.8	49.6	46.5	54.8
自己資本利益率	(%)	3.4	—	—	6.2	0.7
株価収益率	(倍)	27.4	—	—	19.9	172.0
配当性向	(%)	138.1	—	—	105.3	917.2
従業員数〔外、平均臨時雇用者数〕	(名)	242〔36〕	240〔36〕	220〔20〕	188〔10〕	189〔19〕

(注) 1. 従業員数欄の〔外書〕は、臨時従業員の年間平均雇用人員(1日8時間換算)であります。

2. 第52期および第53期の自己資本利益率、株価収益率及び配当性向については、当期純損失であるため記載しておりません。

● 貸借対照表

(2026年3月31日現在)

科目	金額 (千円)
資産の部	
流動資産	2,395,142
固定資産	3,574,866
有形固定資産	3,169,671
無形固定資産	14,785
投資その他の資産	390,408
資産合計	5,970,008
負債の部	
流動負債	1,555,689
固定負債	1,144,441
負債合計	2,700,131
純資産の部	
株主資本	3,197,809
資本金	156,100
資本剰余金	146,100
利益剰余金	2,930,400
自己株式	△34,791
評価・換算差額等	72,068
純資産合計	3,269,877
負債及び純資産合計	5,970,008

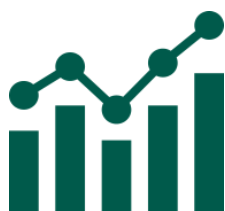
● 損益計算書

(2025年4月1日から2026年3月31日まで)

科目	金額 (千円)
売上高	6,305,943
売上原価	5,024,459
売上総利益	1,281,483
販売費及び一般管理費	1,294,943
営業利益	△13,460
営業外収益	27,547
営業外費用	9,011
経常利益	5,075
税引前当期利益	5,075
法人税等	△19,306
当期純利益	24,382

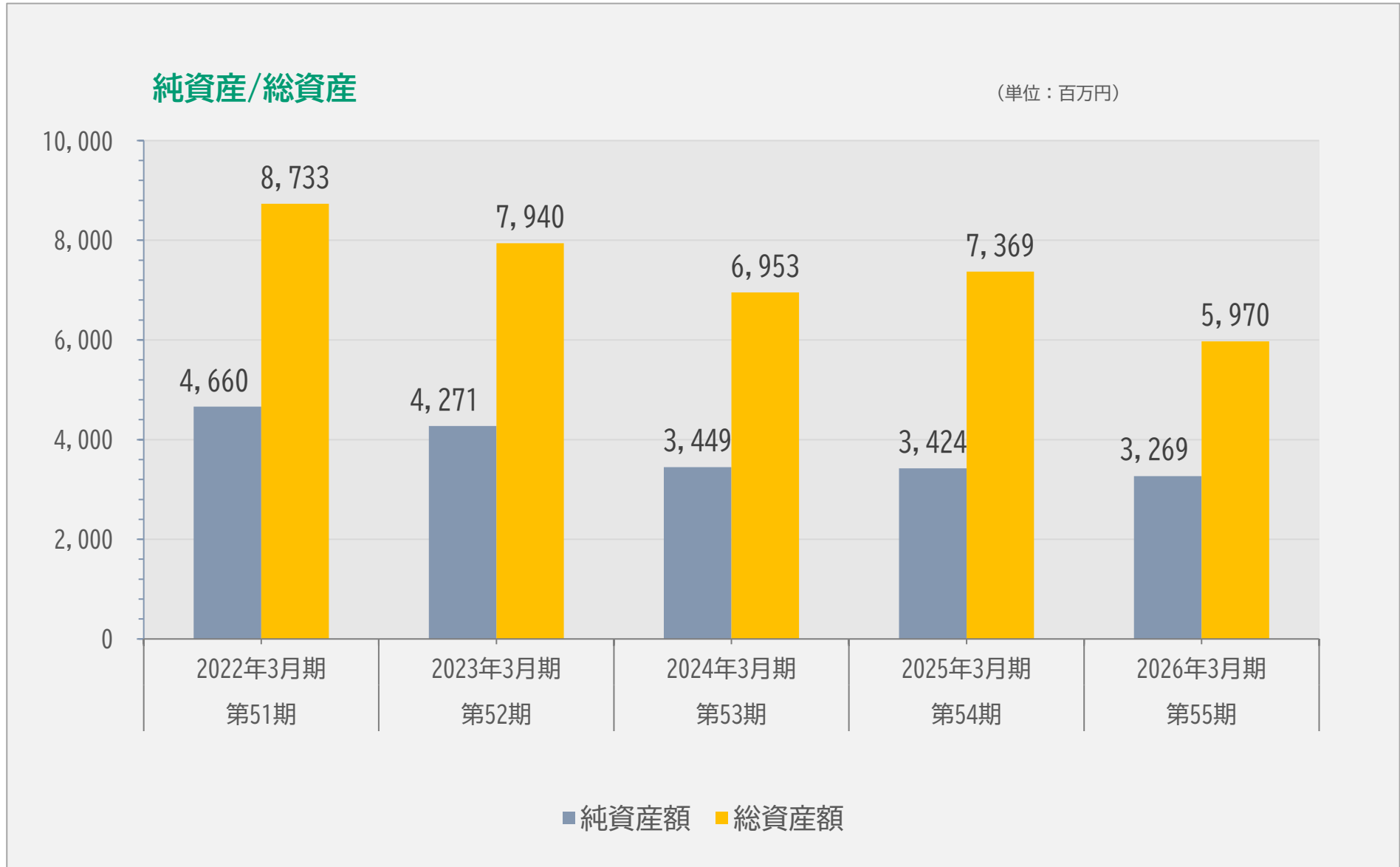


<p>流動資産</p>	<p>当事業年度末における流動資産の残高は、前期末と比べ1,352百万円減少し、2,395百万円となりました。これは主に、商品及び製品が96百万円増加した一方で、現金及び預金が273百万円、電子記録債権が576百万円、売掛金が450百万円、仕掛品が142百万円、それぞれ減少したことなどによります。</p>
<p>固定資産</p>	<p>当事業年度末における固定資産の残高は、前期末と比べ47百万円減少し、3,574百万円となりました。これは主に、投資有価証券が75百万円増加した一方で、有形固定資産が121百万円減少したことなどによります。</p>
<p>流動負債</p>	<p>当事業年度末における流動負債の残高は、前期末と比べ1,098百万円減少し、1,555百万円となりました。これは主に、電子記録債務が281百万円、買掛金が300百万円、短期借入金が400百万円、それぞれ減少したことなどによります。</p>
<p>固定負債</p>	<p>当事業年度末における固定負債の残高は、前期末と比べ146百万円減少し、1,144百万円となりました。これは主に、リース債務が42百万円増加した一方で、長期借入金が197百万円減少したことなどによります。</p>
<p>純資産</p>	<p>当事業年度末における純資産は、前期末と比べ154百万円減少し、3,269百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が44百万円増加した一方で、配当金の支払い223百万円があったことなどにより利益剰余金が199百万円減少したことなどによります。</p>



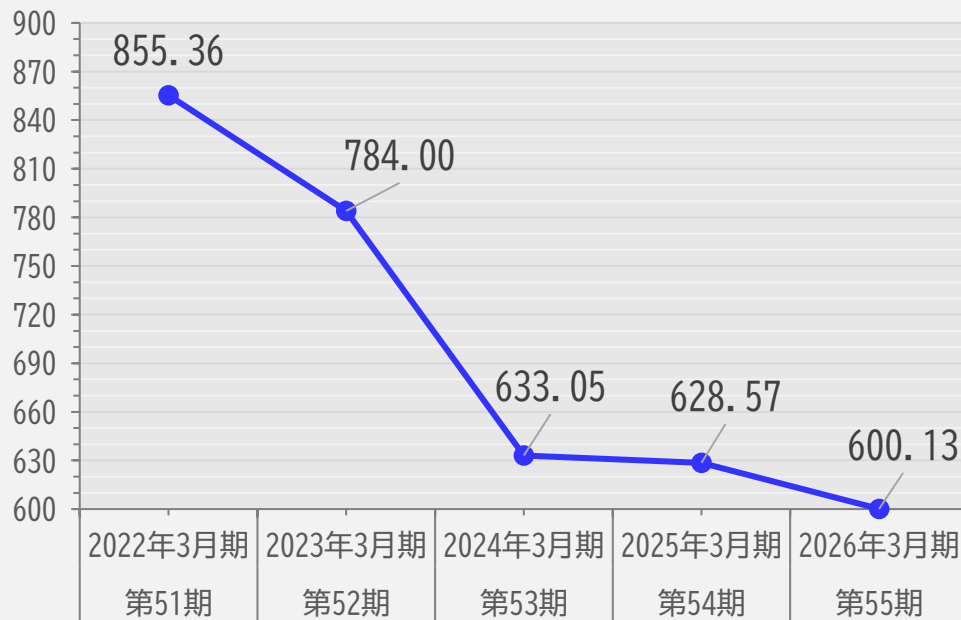
<p>売 上 高</p>	<p>F A部門におきましては、一般顧客向けの「アルファフレームシステム」の販売が堅調に推移しました。特に、当社独自の設計サポートサービスである「カクチャ™」および、組立作業の省人化を実現する「マーキングシステム™」の受注が引き続き順調に拡大しました。また、大口顧客向け案件および大型建造物の安定的な受注が業績に寄与しました。一方で、半導体関連企業、FPD製造装置関連企業およびEV／二次電池関連企業における設備投資が一時的に減速した影響を受けました。</p> <p>商事部門におきましては、消耗品および治工具類の需要に持ち直しの動きが見られ、また主要顧客による海外および国内向けの新規設備投資や設備更新需要を背景に、大型機械設備関連の受注が堅調に推移しました。</p> <p>これらの結果、売上高は6,305百万円（前期比94.9%）となりました。</p>
<p>売 上 総 利 益</p>	<p>当事業年度は、地政学リスクや円安により、原材料価格が高値で推移したことや、F A部門の受注減による固定費負担増により、売上総利益は1,281百万円（前期比89.4%）となりました。</p>
<p>販売費及び一般管理費</p>	<p>販売費及び一般管理費につきましては、将来に向けた先行投資として積極的に販促活動を行った結果、1,294百万円（前期比107.8%）となりました。</p>
<p>営 業 損 失 経 常 利 益 当 期 純 利 益</p>	<p>上記の結果、営業損失が13百万円（前期は営業利益231百万円）となりましたが、配当金の受取などにより経常利益が5百万円（前期は経常利益222百万円）、当期純利益は繰延税金資産の積み増しにより24百万円（前期は当期純利益212百万円）となりました。</p>





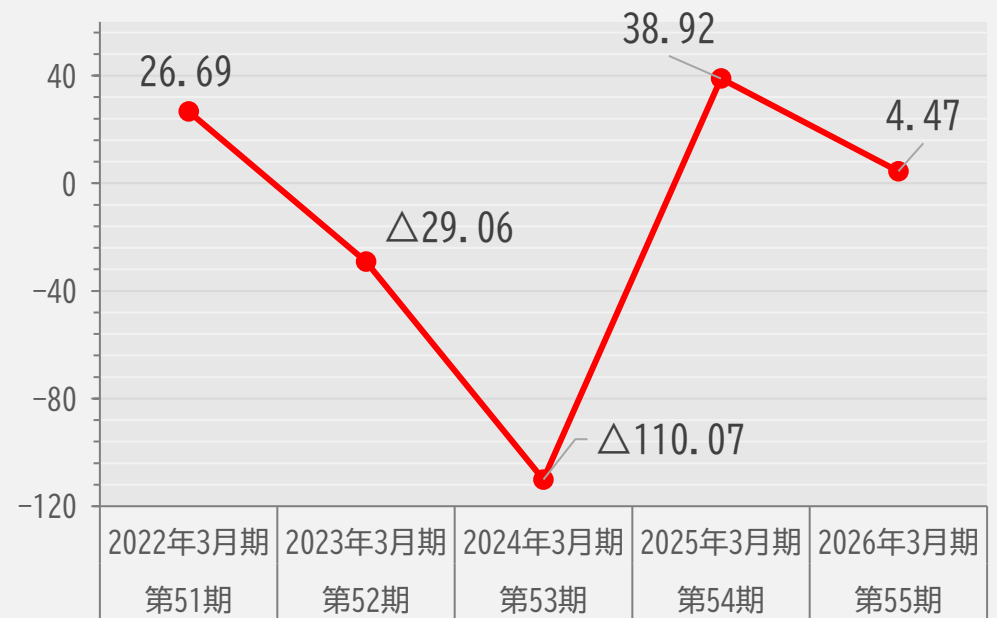
1株当たり純資産額

(単位：円)



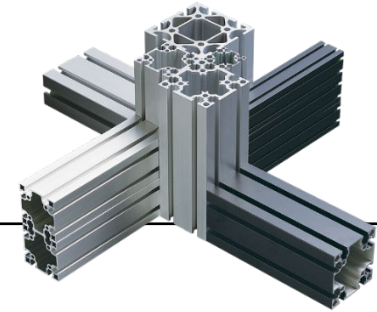
1株当たり当期純利益

(単位：円)





NIC Autotec, Inc.
エヌアイシ・オートテック株式会社




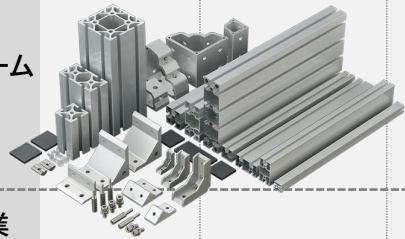

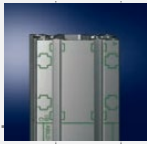




創 業	1927年4月（昭和2年）
設 立	1971年5月17日（昭和46年）
代 表 者	代表取締役会長兼社長CEO 西川 浩司
本 社	東京都江東区有明三丁目7番26号 有明フロンティアビル B棟 11階
資 本 金	156,100千円（2026年3月31日現在）
従 業 員 数	189名（2026年3月31日現在）
平 均 年 齢	41.3歳（2026年3月31日現在）

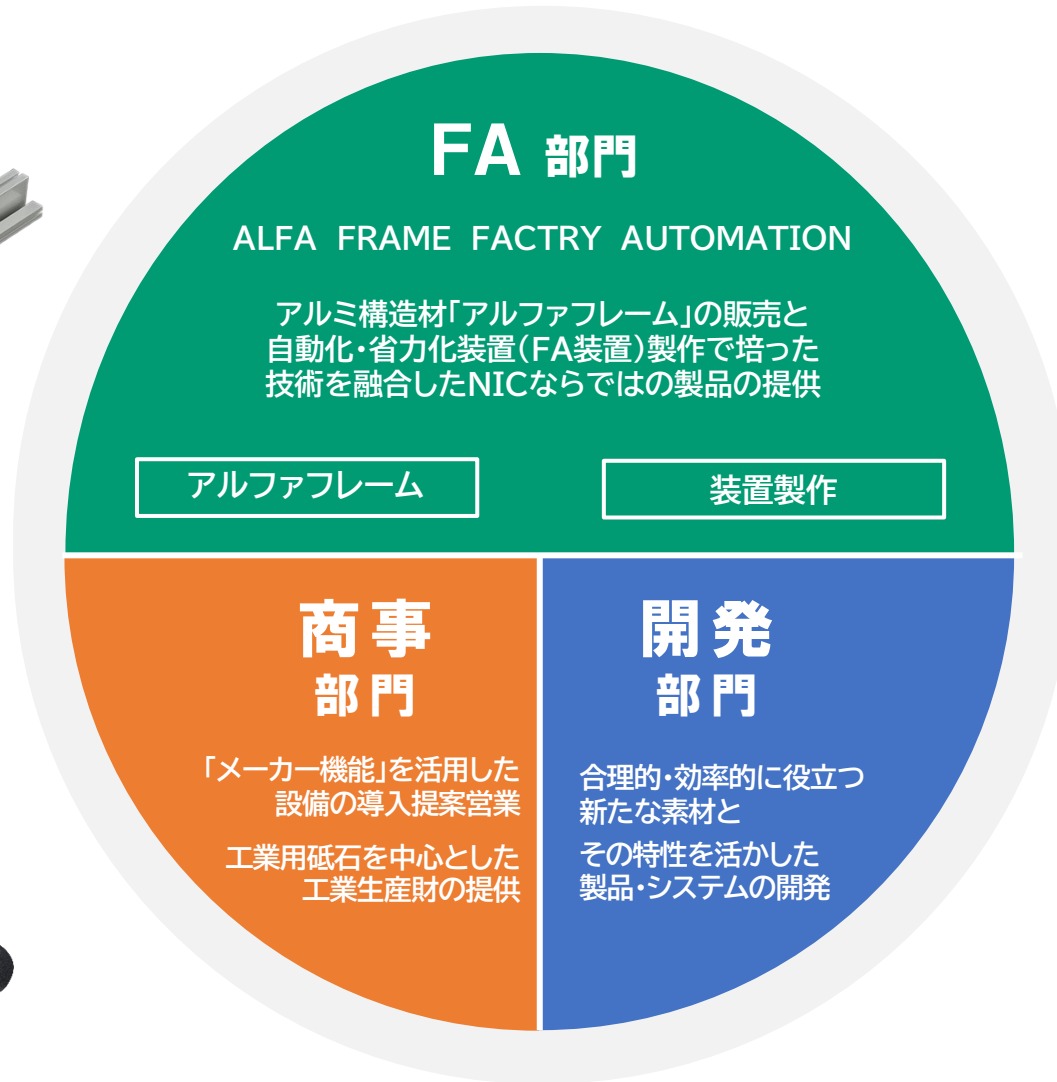
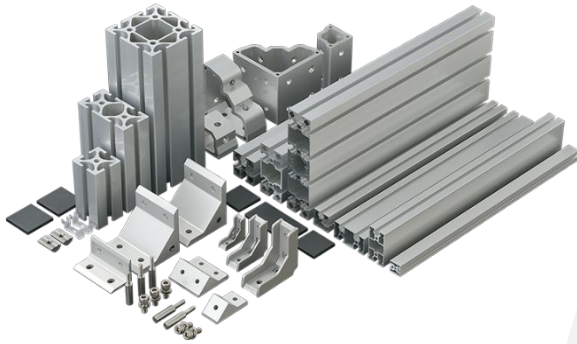


創業当時の「ヤスリ目立て機」
 1927年4月西川鑪製作所を設立
 鑪(やすり)製造および加工を行う

1927 1960 1970 1983 1986 1888 1992 1996 1998 2002 2003 2006 2008 2010 2012 2013 2015 2017 2018 2019 2020 2022 2025(年)

<p>鋸(ヤスリ)工場</p>	<p>創業 1927年 西川鋸製作所</p>																	<p>2006年 アルファフレーム、装置、商事の3事業を核として、 JASDAQ(現:東京証券取引所)に上場</p>	<p>2025.11 本店所在地を東京都 江東区有明に変更</p>
<p>砥石商社 機械工具商社</p>	<p>1960年 商号変更 クレト商会</p>	<p>1970年 商号変更 株式会社クレト</p>	<p>2002年 (株)クレトを エヌアイシ・オートテック(株)に統合 商事事業とする</p>																<p>2025.11 本店所在地を東京都 江東区有明に変更</p>
<p>設立 1971年 1985年 商号変更 西川精機(株) → エヌアイシ・オートテック株式会社</p>																			
<p>加工ライン工程間のマテハンが中心 各種自動機、専用機の設計製作 自動車部品、家電、電子、薬品等、多種の分野へ納入</p>																			
<p>1983年 流杉工場新設 1992年 流杉工場増築 1998年 立山工場新設(現:立山第1工場) 1996年 アルファフレーム関西開設 2010年 アルファフレーム九州開設 2012年 アルファフレーム東海を刈谷市に開設 2015年 アルファフレーム東海を名古屋市に移設し、愛知事業所とする 2017年 立山事業所新設(現:立山第2工場) 2019年 愛知事業所を清須市に新設移転 2022年 立山第3工場新設 2015年 タイ王国に現地法人 NIC Autotec (Thailand) Co., Ltd. 設立 2022年 NIC Autotec (Thailand) Co., Ltd. 解散</p>																			
<p>FA装置 搬送装置 洗浄装置 検査装置</p>		<p>1986年 オートテンション機構を コンベアに採用した独自の 「アルファコンベア」を 製造、販売</p>	<p>2003年 ボックス式カップ型 洗浄装置を特許出願</p>	<p>2013年 カップ型洗浄装置を シリーズ化</p> 															
<p>構造用 アルミフレーム</p>		<p>1986年 装置構造用に アルミフレーム開発</p>		<p>2010年 マーキングシステム™開始</p>	<p>2008年 カクチャ™開始</p> 	<p>2015年 高減衰アルミフレーム</p> <p>2018年 ALFA KIT1販売</p> <p>2020年 ALFA KIT2販売</p> 													
<p>クリーン事業</p>	<p>1997年 クリーンルームの 製造・販売を開始</p> 																		

アルミ製構造部材から高度な自動化装置さらにはクリーンルームの 製造・販売までの一貫体制で生産ラインをイノベーション





富山事業所

富山県富山市流杉255



立山第1工場/開発センター

富山県中新川郡立山町塚越398-176



立山第2工場

富山県中新川郡立山町前沢2178-1



立山第3工場

富山県中新川郡立山町利田161



アルファフレーム九州

福岡県大牟田市四箇新町1-2



アルファフレーム関西

大阪府東大阪市本庄西2-4-29



アルファフレーム北関東

埼玉県児玉郡神川町元阿保309



本社

東京都江東区有明3-7-26

有明フロンティアビルB棟11階



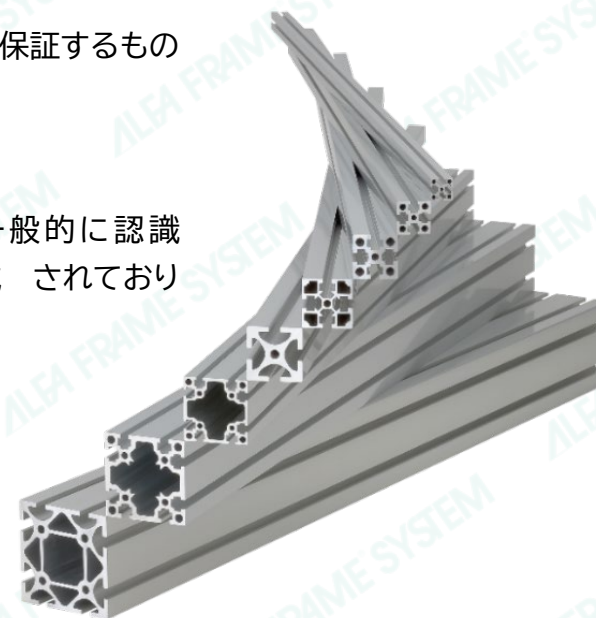
愛知事業所

愛知県清須市清洲田中町167



本資料について

- 本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。
本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。
- 本資料中の業績予想並びに記載された内容は、本資料作成日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成 されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 本資料に対するお問合せは、以下へお願い申し上げます。
＜エヌアイシ・オートテック株式会社 本社 管理部＞
TEL: 03-5530-8060 FAX: 03-5530-8070
Mail: ir@nic-inc.co.jp URL: <https://www.nic-inc.co.jp/>



エヌアイシ・オートテック株式会社

□ 本 社

〒135-0063 東京都江東区有明3-7-26
有明フロンティアビルB棟11F

TEL:03-5530-8060

★ご注意 著作権 © NIC AUTOTEC, INC.

WARNING: All Rights Reserved. Unauthorized duplication is a violation of applicable laws.

本資料を権利者の許諾なく無断複製、改変、頒布、翻訳などに使用することは、著作権上、禁じられています。

産業財産権 NIC AUTOTEC, INC. ALFA CLEAN BOOTH & SYSTEM, ALFA FRAME SYSTEMの主要な構成部品は特許、実用新案、意匠権など産業財産権により保護されております。